

文部科学大臣杯・国土交通大臣杯

国際交流日本ジュニアヨットクラブ競技会2012

競技会概要

- 1 競技会名 国際交流日本ジュニアヨットクラブ競技会2012
- 2 開催趣旨 全国の連盟登録ジュニアヨットクラブと海外チームのジュニアセーラーが一堂に会して、日頃鍛えた帆走技術とシーマンシップを競い合い、その向上を図るとともに海外チームとの交流により国際感覚を磨き、その視野をひろげ、また地域の子供たちとの触れ合いを通して健全な水辺スポーツとしてのヨットを啓蒙、普及させて生涯スポーツの発展に貢献することです。
また、一般の東京都民にセーリング会場の若洲とセーリングを海上から観戦する場を提供して、2020年のオリンピック・パラリンピックを東京に招致する活動の一番の力となる都民への幅広いアピールを行い、ヨットへの理解を広めて頂き、一緒に支援をします。
- 3 共同主催 社団法人日本ジュニアヨットクラブ連盟(以下J.J.Y.U.と云う)
東京都ヨット連盟
公益財団法人日本セーリング連盟(以下JSAFと云う・承認番号H23-51)
東京都
- 4 後援 文部科学省 国土交通省 江東区
財団法人東京都体育協会 江東区体育協会
東京ヨットクラブ
公益財団法人ヤマハ発動機スポーツ振興財団(以下YMFSと云う)
日本オプティミストディンギー協会(以下OP協会と云う)
日本シーホッパー協会 日本レーザークラス協会 日本420協会
日本FJ協会 セーリングスピリッツ協会 株式会社舵社
- 5 協賛 エスビー食品株式会社 アサヒ飲料株式会社 スバル興業株式会社
若洲シーサイドパークグループ
- 6 協力 東京海上保安部 東京湾岸警察署 城東消防署 臨港消防署
特定非営利活動法人マリンプレイス東京
江東区立小中学生セーリング部

日本大学松戸歯学部ヨット部 早稲田大学高等学院ヨット部
東京都立大島海洋国際高等学校 東京都立日本橋高等学校
国際交流日本ジュニアヨットクラブ競技会2012参加クラブ指導者・保護者

7 運 営 国際交流日本ジュニアヨットクラブ競技会2012実行委員会

8 競技会役員	名誉会長	石原慎太郎	東京都知事
	名誉副会長	山崎孝明	江東区長・東京都ヨット連盟顧問
		山崎達光	JSAF 名誉会長
		河野博文	JSAF 会長
	会長	石原伸晃	J.J.Y.U.会長・東京都ヨット連盟会長
	副会長	佐藤精知夫	J.J.Y.U.副会長
		安井 清	J.J.Y.U.副会長
		藤沢誠一	東京都ヨット連盟副会長
	委員長	伊藤雅宣	J.J.Y.U.専務理事
	副委員長	鈴木 修	東京都ヨット連盟理事長

9 期 日 平成24年5月3日(木)、4日(金)、5日(土)、6日(日)の4日間

10 行事日程

競技会受付	5月3日	08:00~
海外コーチによるワンデイクリニックヨット教室		09:00~
開会式		15:00~16:00
安全講習会		16:00~16:30
競技運営説明会		16:30~16:50
国際交流会とイベント		17:00~19:00
競技会第1日目	5月4日	10:00~
懇親会とオリンピック招致イベント		17:30~19:30
競技会第2日目	5月5日	09:30~11:00
和太鼓大会その他イベント		11:00~14:00
閉会式		16:00~17:00
420級体験ヨット教室	5月6日	10:00~14:00

11 会 場 東京都若洲ヨット訓練所
〒136-0083 東京都江東区若洲3丁目1番1号
連絡電話 03-5569-6703 (指定管理者 若洲シサイト[®]パークグループ)
※開会式・国際交流会会場：東京都若洲ヨット訓練所内
※競技海面： 東京湾若洲沖 (上級者用、初級者用の2海面使用)

※閉会式会場： 東京都若洲ヨット訓練所内内

- 1 2 競技種目 (1) OP級初級者 (2) OP級上級者 (3) レーザー4.7
(4) シーホッパー級SR (5) ミニホッパー級 (6) 420級
(7) FJ級 (8) セーリングスピリッツ級

- 1 3 競技内容 (1)種目別個人対抗レース
①国内ジュニアヨット種目別個人対抗レース
②国際交流ジュニアヨット種目別個人対抗レース
(2)ジュニアヨットクラブ対抗レース
①国内ジュニアヨットクラブ対抗レース
②国際交流ジュニアヨットクラブ対抗レース
詳細は別紙「レース公示」の通りです。

1 4 賞

- (1)個人表彰 ①特別表彰 文部科学大臣杯 国土交通大臣杯
東京都知事杯 江東区長杯 東京都ヨット連盟会長杯
小澤吉太郎杯 海王丸杯 奥村純雄杯 YMFS理事長杯
②J.J.Y.U.表彰 入賞メダル、表彰状
③国際交流表彰 J.J.Y.U.表彰状とメダル

- (2)団体表彰 ①国内ジュニアヨットクラブ対抗レース J.J.Y.U.会長杯、入賞盾、表彰状
②国際交流ジュニアヨットクラブ対抗レース J.J.Y.U.表彰状と盾

(3)特別賞

国内ジュニアヨットクラブ対抗レース上位3クラブの選手(各クラブ1名)を海外セーリング研修に派遣、その渡航費を援助します。

なお、当連盟の海外研修の目的から、各クラブにおいて派遣選手を選抜する際に下記の通りのことを配慮するものとします。

- ① 本競技会に参加した選手であること。
- ② 過去に海外セーリング(競技大会やセーリングクリニック等で)の経験のない選手であること。
- ③ 指導者が引率するが、基本的なこと(生活、練習等)は自分で出来ること、積極的にコミュニケーションが取れること。(語学が上手ということではない)
- ④ 挨拶、礼儀がきちんとできること。
- ⑤ ホームステイを前提とするので、楽しく明るく生活できる心を持った人であること。

1 5 参加資格

- (1) 国内参加選手は2012年度 JSAF 会員である者
会員未登録の場合は参加受付時の会員登録の申込を受付けます。
- (2) J.J.Y.U.に登録しているジュニアヨットクラブの提出する当該年度ジュニアセーラー名簿記載の選手
万一、未登録クラブの選手の場合は参加申込み時までにクラブの登録をして参加資格を取得して下さい。
- (3) 主催者が招待した海外チームの選手
招待する海外チームの国は次の8ヶ国（予定）
ドイツ、デンマーク、オーストラリア、ニュージーランド、シンガポール、タイ、韓国、中国、
- (4) 主催者が参加を認めた選手
- (5) 各級の年齢制限(平成24年4月2日現在)を満たす者
 - * OP級・・・・・・・・・・・・・・・・ 8歳以上中学生（15歳）以下
 - * ミニホッパー級・・・・・・・・・・ 10歳以上中学生（15歳）以下
 - * シーホッパー級SR、レーザー4.7、420級、FJ級、セーリングスピリッツ級
・・・・・・・・・・・・・・・・中学生（15歳）以上高校生（18歳）以下

1 6 参加料等

(1) 参加料

選手・・・・・・・・・・・・・・・・	10,000円/1人(交流会費・懇親会費込)
J.J.Y.U.未登録クラブの選手・・・・・・・・	15,000円/1人(交流会費・懇親会費込)
2人乗り艇(420級、FJ級、セーリングスピリッツ級)選手・・	20,000円/1艇(交流会費・懇親会費込)
指導者・保護者・・・・・・・・	5,000円/1人(交流会費・懇親会費込)
J.J.Y.U.未登録クラブの指導者・保護者・・・・・・・・	7,000円/1人(交流会費・懇親会費込)
同伴小中高生・・・・・・・・	2,000円/1人(交流会費・懇親会費のみ)

※ 参加料は、単に選手のレース参加料のことだけでなく選手の応援、援助で本競技会に参加していただく指導者、保護者の参加料のことも含めるものです。

※ 国際交流会は競技会の大切な行事です。是非とも選手はもとより指導者、保護者、同伴者も全員参加してください。レースに参加しない小中高生は交流会費・懇親会費だけの参加料2,000円/1人をご負担下さい。

(2) 弁当代（選手、指導者、保護者、同伴小中高生）・・・700円/1食(飲物付き)

【注意事項】

※本競技会前日以降の参加取り消しには原則として参加料等の返却は致しません。

※本競技会に参加料等を支払った選手、指導者、保護者、同伴小中高生には参加記念品を差し上げます。

※交流会費・懇親会費を支払った証として競技会参加タグを配布しますので、レース終了後或いは陸上にいる時は胸に掛けて下さい。

1 7 参加申込方法

所定の「参加申込書」と「参加選手リスト」(名前には必ずフリガナを付けて下さい)に必要事項を記入の上、期限までに下記の申込み先宛てにメール又はFAXして下さい。

メール送信可能な方はファイルを添付するメール送信で参加を申込んで下さい。その場合のファイルの様式は下記の申込み先のメールアドレスにお問合わせ下されば返信いたします。連盟のホームページからもダウンロード可能です。参加申込みと同時に、参加料等はJ.J.Y.U.の下記銀行口座へ振込手続きをして下さい。

(振込手数料のご負担をお願いします)

《参加申込み先》

国際交流日本ジュニアヨットクラブ競技会実行委員会
事務局長 落合光博 (東京都ヨット連盟副理事長)

E-mail hiro-ochiai-1@k6.dion.ne.jp

FAX 03-3722-7745

電話 03-3722-7745

携帯電話 090-6037-1737

《参加料等振込先》三井住友銀行 新橋支店

普通預金口座番号 1417976

口座名義 社団法人日本ジュニアヨットクラブ連盟

1 8 申込み期限

「参加申込書」、「参加選手リスト」のメール/FAX 及び参加料等の振込は平成24年4月13日(金)までに必着とします。

1 9 宿泊の紹介

競技会期間中の宿泊については参加申込書に同封の「宿泊施設のご案内」を参考の上、各自でお申込下さい。この時期はゴールデンウィークの予約で大変混み合いますので早めに予約を済ませて下さい。

2 0 サポートボート

「参加申込書」第5項に必要事項を記入の上、申込んで下さい。持込み料(1艇2,000円)も参加料と一緒に振り込んで下さい。

2 1 留意事項

- *本競技会は選手を教育、指導する目的を有するものですから、その所属するクラブの指導者・保護者が競技会及びレース運営について意見や疑義を申し立てる場合は、参加申込みをした指導者・保護者のうち、あらかじめ届けのあった指導者代表者一人(J.J.Y.U.公認指導員であること)に限定されるものとします。
- *本競技会は選手の安全を第一とするために、出艇及び帰着申告はその所属する指導者・保護者責任をもって自分のクラブの全選手についての届出をすることとします。
- *競技会参加者は自らスポーツ傷害保険及び損害賠償責任保険に加入して下さい。
- *競技会参加者は健康保険証(カードまたはコピー)を持参して下さい
- *熱中症予防のため、帽子・パラソル・テント等の日除け及び飲料水を用意して下さい。

【問合せ先】

国際交流日本ジュニアヨットクラブ競技会実行委員会
事務局長 落合光博（東京都ヨット連盟副理事長）
E-mail hiro-ochiai-1@k6.dion.ne.jp
FAX 03-3722-7745
電話 03-3722-7745
携帯電話 090-6037-1737